



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎ 23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「交流を深め、未来へつなぐ」

赤羽根中・泉中合同 長距離走・駅伝大会

赤羽根中学校

2021年度の統合に向けて、昨年度よりサンテパークたはらにおいて、赤羽根中と泉中が合同で長距離走・駅伝大会を実施しています。

大会当日は天候にも恵まれ、絶好の長距離走日和となりました。長距離走大会では、生徒一人一人が1秒でも早くゴールしようと、力いっぱい最後まで走り抜きました。駅伝大会では、自分のクラス・学年のために精いっぱい走り、たすきをつなぐことができました。

また、自分の学校だけでなく、相手の学校の生徒にも大きな声援を送る姿が多く見られました。寒い中、数多くの保護者の方が応援に駆け付け、温かい声援を送ってくれました。たくさんの応援のおかげで、生徒たちはさらに頑張ることができました。

各校単独では味わえない競争意識や盛り上がりを感じることができ、両校の交流がより一層深まる大会となりました。これからも、両校が互いに認め合い、高め合える関係となるような活動に取り組んでいきたいと思えます。



●最後まで力いっぱい走りました



●両校の大きな声援の中、ゴール!



「名木を守るのは私たち」

泉小伝統の行事 松の菰(こも)巻き

泉小学校

泉小学校のシンボルといえば、校内に悠々とそびえ立つ松の木です。中には樹齢が100年以上の黒松もあります。「たはらの巨木・名木」100選にも選ばれ、わざわざ遠方より見学にみえる方もいます。

10月に、寒い冬に備えて、これらの松に菰を巻いています。泉小のシンボルをいつまでも大切にしようという思いで、毎年3年生が保護者の力を借りながら行っています。今年は、天候にも恵まれ、3年生20人と保護者で約100本の松に菰を巻きました。

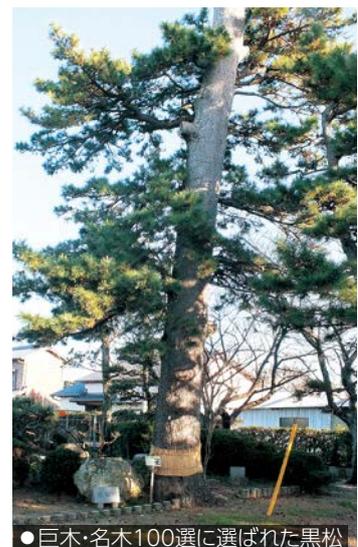
幹に菰を巻き付ける者、縄をしっかりと縛る者、それぞれ役割を決めて、てきぱきと作業を進めていきました。親子で作業を終えると、子どもたちの満足げな笑顔がたくさん見られました。菰を巻いても



●3年生の菰巻き作業

らった松もなんだか喜んで見えました。その様子から、松を通して昔から引き継がれてきた泉小の伝統を感じました。

今後、時代がどのように変わろうとも、泉小学校の松がシンボルであり続ける限り、伝統行事「松の菰巻き」は、いつまでも変わらずに引き継がれていくことでしょう。



●巨木・名木100選に選ばれた黒松